

4 テーマ別項目

テーマ別項目として、「地産地消について」及び「暮らしと環境について」を調査したところ次のような結果となりました。

(1) 地産地消について ～宮城県産の食品（食材）の購入～

<概要>

■県全体

県全体で、宮城県産の食品(食材)の購入について「意識して購入している (23.2%)」又は「どちらかといえば意識して購入している (43.1%)」とする『意識購入』の割合の合計は、66.3%である。

■性別

男性の『意識購入』は60.1%で、県全体より6.2ポイント低い。

女性の『意識購入』は72.0%で、県全体より5.7ポイント高い。

■年代別

65歳未満の『意識購入』は63.0%で、県全体より3.3ポイント低い。

65歳以上の『意識購入』は73.8%で、県全体より7.5ポイント高い。

■地域別

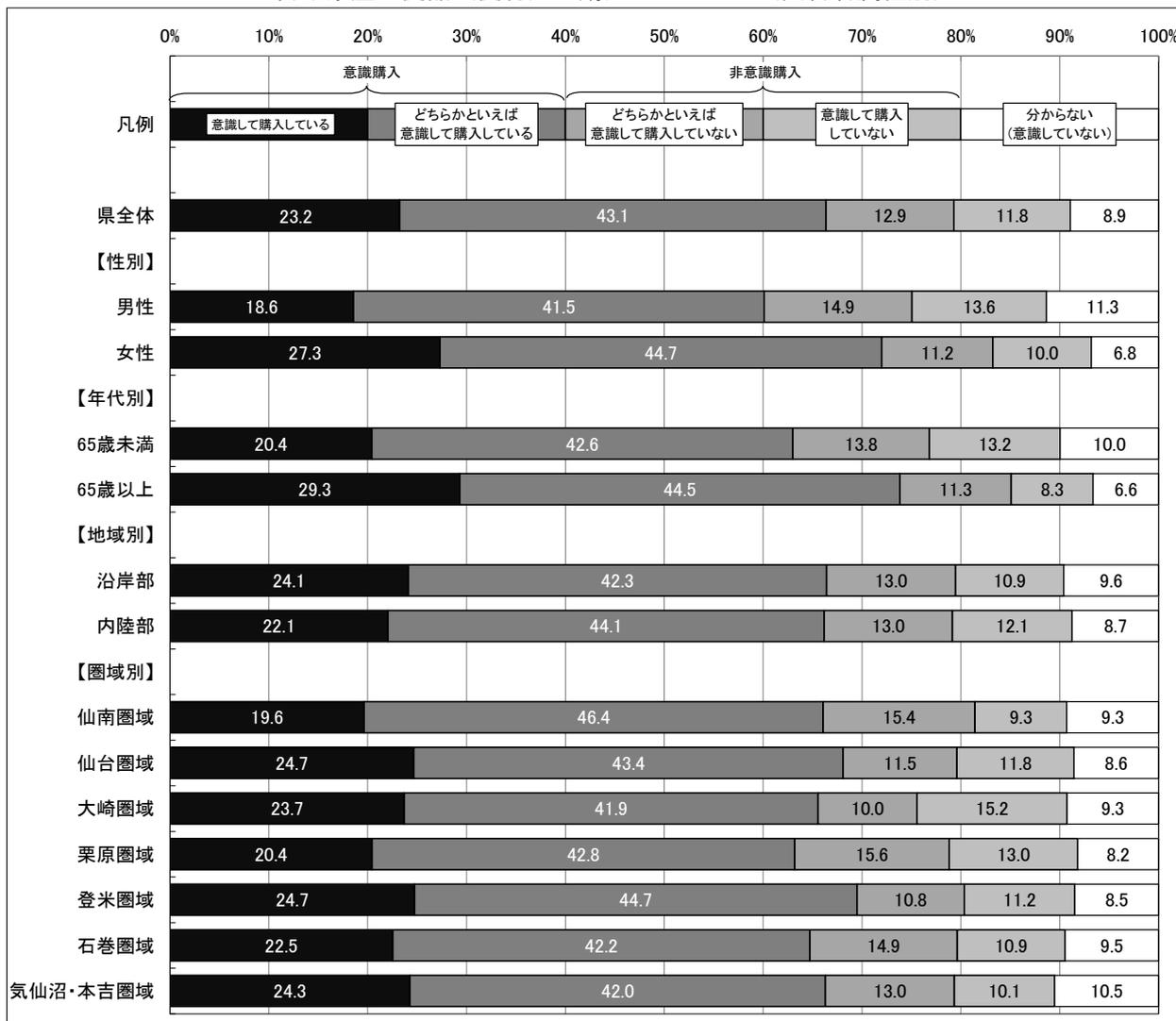
沿岸部の『意識購入』は66.4%で、県全体とほぼ同じポイント。

内陸部の『意識購入』は66.2%で、県全体とほぼ同じポイント。

■圏域別

各圏域の『意識購入』は、登米圏域が69.4%で県全体より3.1ポイント高く、栗原圏域が63.2%で県全体より3.1ポイント低い。その他の圏域は、県全体との差が全て2.0ポイント以内に収まっている。

宮城県産の食品（食材）の購入について（回答者属性別）



宮城県産の食品（食材）の購入について 集計表 （回答者属性別）

		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		意識して購 入している	どちらかど いえば意識 して購入し ている	どちらかど いえば意識 して購入し ていない	意識して購 入していな い	分からない (意識して いない)			
県全体	度数	464	863	259	237	179	2,002	145	2,147
	パーセント	21.6/23.2	40.2/43.1	12.1/12.9	11.0/11.8	8.3/8.9	93.2/100.0	6.8/	100.0/
【性別】									
男性	度数	180	403	145	132	110	970	72	1,042
	パーセント	17.3/18.6	38.7/41.5	13.9/14.9	12.7/13.6	10.6/11.3	93.1/100.0	6.9/	100.0/
女性	度数	277	453	114	101	69	1,014	68	1,082
	パーセント	25.6/27.3	41.9/44.7	10.5/11.2	9.3/10.0	6.4/6.8	93.7/100.0	6.3/	100.0/
【年代別】									
65歳未満	度数	281	586	190	182	137	1,376	67	1,443
	パーセント	19.5/20.4	40.6/42.6	13.2/13.8	12.6/13.2	9.5/10.0	95.4/100.0	4.6/	100.0/
65歳以上	度数	177	269	68	50	40	604	72	676
	パーセント	26.2/29.3	39.8/44.5	10.1/11.3	7.4/8.3	5.9/6.6	89.3/100.0	10.7/	100.0/
【地域別】									
沿岸部	度数	196	344	106	89	78	813	48	861
	パーセント	22.8/24.1	40.0/42.3	12.3/13.0	10.3/10.9	9.1/9.6	94.4/100.0	5.6/	100.0/
内陸部	度数	255	510	150	140	101	1,156	86	1,242
	パーセント	20.5/22.1	41.1/44.1	12.1/13.0	11.3/12.1	8.1/8.7	93.1/100.0	6.9/	100.0/
【圏域別】									
仙南圏域	度数	55	130	43	26	26	280	16	296
	パーセント	18.6/19.6	43.9/46.4	14.5/15.4	8.8/9.3	8.8/9.3	94.6/100.0	5.4/	100.0/
仙台圏域	度数	75	132	35	36	26	304	11	315
	パーセント	23.8/24.7	41.9/43.4	11.1/11.5	11.4/11.8	8.3/8.6	96.5/100.0	3.5/	100.0/
大崎圏域	度数	64	113	27	41	25	270	29	299
	パーセント	21.4/23.7	37.8/41.9	9.0/10.0	13.7/15.2	8.4/9.3	90.3/100.0	9.7/	100.0/
栗原圏域	度数	55	115	42	35	22	269	19	288
	パーセント	19.1/20.4	39.9/42.8	14.6/15.6	12.2/13.0	7.6/8.2	93.4/100.0	6.6/	100.0/
登米圏域	度数	73	132	32	33	25	295	21	316
	パーセント	23.1/24.7	41.8/44.7	10.1/10.8	10.4/11.2	7.9/8.5	93.4/100.0	6.6/	100.0/
石巻圏域	度数	62	116	41	30	26	275	20	295
	パーセント	21.0/22.5	39.3/42.2	13.9/14.9	10.2/10.9	8.8/9.5	93.2/100.0	6.8/	100.0/
気仙沼・本吉圏域	度数	67	116	36	28	29	276	18	294
	パーセント	22.8/24.3	39.5/42.0	12.2/13.0	9.5/10.1	9.9/10.5	93.9/100.0	6.1/	100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

① ～宮城県産の食品（食材）を購入する理由～

宮城県産の食品（食材）を「意識して購入している」又は「どちらかといえば意識して購入している」に回答した人に、その理由を調査した。（複数回答可）

宮城県産の食品（食材）を購入する理由	
1	鮮度が良い
2	旬（季節感）の食材がある
3	色や形が良い
4	価格が安い
5	味が良い
6	生産者の応援をしたい
7	安全で安心感がある
8	特に理由はない
9	その他

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の購入理由の第1位から第3位までは以下のとおり。

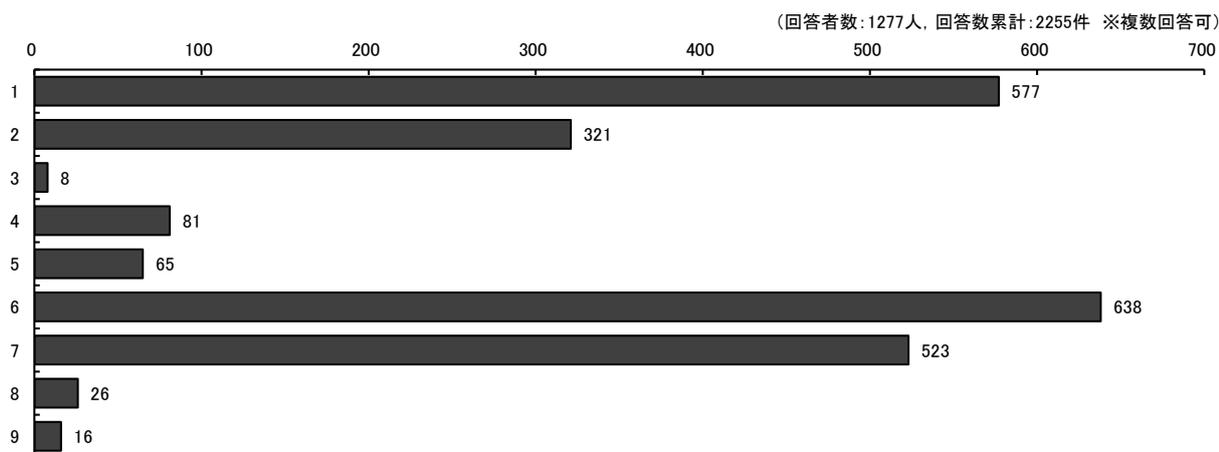
	◆県全体		■性別		■年代別	
			男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	6		6	1	6	1
第2位：	1		7	6	1	7
第3位：	7		1	7	7	6

	■地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位：	6	6
第2位：	1	1
第3位：	7	7

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	6	6	7	6	7	1	1,7
第2位：	1	1	1	7	6	6	-
第3位：	7	7	6	1	1	7	6

※属性別の購入理由の順位が県全体と異なる場合、取組記号を網掛けしている。

「宮城県産の食品（食材）を購入する理由」の回答数（県全体）



「宮城県産の食品（食材）を購入する理由」（回答者属性別）

			1 鮮度が良い	2 旬（季節感）の食材がある	3 色や形が良い	4 価格が安い	5 味が良い	6 生産者の応援をしたい	7 安全で安心感がある	8 特に理由はない	9 その他	
回答累計=												
県全体		2255	割合(%)	25.6	14.2	0.4	3.6	2.9	28.3	23.2	1.2	0.7
			順位	2	4	9	5	6	1	3	7	8
性別	男性	986	割合(%)	23.8	12.9	0.4	2.6	3.1	30.3	24.2	1.3	1.2
			順位	3	4	9	6	5	1	2	7	8
	女性	1246	割合(%)	27.2	14.9	0.3	4.4	2.6	26.6	22.5	1.0	0.3
			順位	1	4	8	5	6	2	3	7	8
年代別	65歳未満	1472	割合(%)	24.8	14.3	0.5	3.7	2.9	29.7	21.9	1.2	1.0
			順位	2	4	9	5	6	1	3	7	8
	65歳以上	760	割合(%)	27.4	13.7	0.1	3.4	2.9	25.5	25.9	0.9	0.1
			順位	1	4	8	5	6	3	2	7	8
地域別	沿岸部	926	割合(%)	27.2	12.7	0.3	2.5	4.3	28.6	21.9	1.2	1.2
			順位	2	4	9	6	5	1	3	7	7
	内陸部	1292	割合(%)	24.8	15.0	0.3	4.5	1.9	27.9	24.2	1.1	0.4
			順位	2	4	9	5	6	1	3	7	8
圏域別	仙南圏域	308	割合(%)	25.6	14.9	0.6	3.6	1.9	32.5	18.2	1.9	0.6
			順位	2	4	8	5	6	1	3	6	8
	仙台圏域	346	割合(%)	24.9	14.5	-	3.8	3.8	33.5	16.8	1.2	1.7
			順位	2	4	9	5	5	1	3	8	7
	大崎圏域	302	割合(%)	26.2	14.9	-	4.3	1.3	25.2	27.2	0.3	0.7
			順位	2	4	9	5	6	3	1	8	7
	栗原圏域	290	割合(%)	22.8	16.2	0.3	4.5	1.7	28.3	24.5	1.7	-
			順位	3	4	8	5	6	1	2	6	9
	登米圏域	349	割合(%)	24.6	14.3	0.3	5.2	2.3	25.5	26.9	0.6	0.3
			順位	3	4	8	5	6	2	1	7	8
	石巻圏域	303	割合(%)	30.0	9.9	-	2.6	5.6	27.7	23.1	0.7	0.3
			順位	1	4	9	6	5	2	3	7	8
	気仙沼・本吉圏域	320	割合(%)	26.6	13.8	0.9	1.6	3.4	24.4	26.6	1.6	1.3
			順位	1	4	9	6	5	3	1	6	8

※ **■** は各属性の上位1位 **■** は上位2位 **■** は上位3位の購入理由

※本表は、回答数累計に占める各購入理由の回答数の割合を属性別に示したものです。

② ～宮城県産の食品（食材）を購入しない理由～

宮城県産の食品（食材）を「どちらかといえば意識して購入していない」又は「意識して購入していない」に回答した人に、その理由を調査した。（複数回答可）

宮城県産の食品（食材）を購入しない理由	
1	購入したい食品に宮城県産のものが無い
2	身近に宮城県産の食品を取り扱っているお店が無い（少ない）
3	ブランド力（知名度）が無い
4	価格が高い
5	おいしいと思わない
6	安全性が低く、安心感が無い
7	特に理由はない
8	その他

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年代別・地域別・圏域別）の非購入理由の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年代別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	7	7	7	7	7
第2位：	1	1	1	1	4
第3位：	4	2	4	4	1

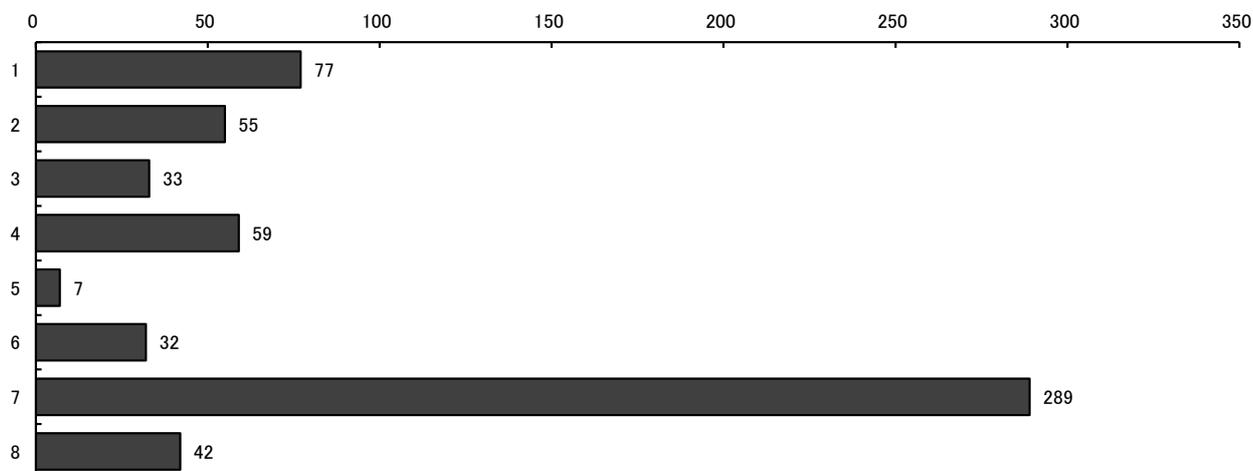
	■ 地域別	
	沿岸部	内陸部
第1位：	7	7
第2位：	1	1
第3位：	4	4, 2

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	7	7	7	7	7	7	7
第2位：	1	1	4	4, 2	1	1	4
第3位：	2	2, 4	1, 8	-	2, 4, 8	2, 4, 6	1

※属性別の非購入理由が県全体と異なる場合、取組記号を網掛けしている。

「宮城県産の食品（食材）を購入しない理由」の回答数（県全体）

（回答者数：468人、回答数累計：594件 ※複数回答可）



「宮城県産の食品（食材）を購入しない理由」（回答者属性別）

			1 購入しない	2 身近に宮城県産の食品を取り扱 ていない	3 ブランド力（知名度）がない	4 価格が高い	5 おいしいと思わない	6 安全性が低く、安心感がない	7 特に理由はない	8 その他	
回答累計=											
県全体		594	割合(%)	13.0	9.3	5.6	9.9	1.2	5.4	48.7	7.1
			順位	2	4	6	3	8	7	1	5
性別	男性	323	割合(%)	11.1	9.9	7.4	9.6	0.9	4.3	48.9	7.7
	女性	265	割合(%)	15.5	7.9	3.4	10.2	1.5	6.8	48.3	6.4
			順位	2	4	7	3	8	5	1	6
年代別	65歳未満	451	割合(%)	14.0	8.9	6.0	9.3	0.9	6.0	48.1	6.9
	65歳以上	134	割合(%)	10.4	9.7	4.5	11.9	1.5	3.0	50.7	8.2
			順位	2	4	6	3	8	6	1	5
地域別	沿岸部	229	割合(%)	10.0	7.9	3.9	9.6	1.7	4.8	54.6	7.4
	内陸部	354	割合(%)	15.3	9.9	6.8	9.9	0.8	5.4	45.2	6.8
			順位	2	3	5	3	8	7	1	5
圏域別	仙南圏域	85	割合(%)	15.3	11.8	8.2	8.2	-	9.4	38.8	8.2
	仙台圏域	80	割合(%)	10.0	8.8	3.8	8.8	-	5.0	56.3	7.5
	大崎圏域	78	割合(%)	10.3	6.4	5.1	11.5	1.3	3.8	51.3	10.3
	栗原圏域	93	割合(%)	12.9	14.0	7.5	14.0	1.1	5.4	41.9	3.2
	登米圏域	84	割合(%)	21.4	7.1	6.0	7.1	1.2	2.4	47.6	7.1
	石巻圏域	84	割合(%)	11.9	7.1	3.6	7.1	2.4	7.1	56.0	4.8
	気仙沼・本吉圏域	79	割合(%)	10.1	7.6	5.1	11.4	2.5	2.5	51.9	8.9
			順位	3	5	6	2	7	7	1	4

※ 濃い色は各属性の上位1位、中色は上位2位、薄い色は上位3位の非購入理由

※本図は、回答数累計に占める各非購入理由の回答数の割合を属性別に示したものです。

(2) 暮らしと環境について

環境保全の取組として、日常生活の中でいつも行っていることを調査した。(複数回答可)

環境保全の取組として、日常生活の中でいつも行っていること	
1	生ゴミはたい肥化したりする
2	お風呂の残り湯を洗濯や掃除に使う
3	物は修理して長く使う
4	地域の組織に参加して集団資源回収を行う
5	余暇には自然と触れ合うように心がける
6	地域の緑化や環境美化活動に参加する
7	買い物に行く時は、マイバッグを持参し、不要なレジ袋をもらわない
8	近距離は車の使用を控え、歩いたり、自転車を使用する
9	NPOの環境保全活動に参加する
10	買い物の時に省エネ商品や環境にやさしい商品を選ぶ
11	冷暖房を控え、まず衣服で工夫し、冷暖房器具の使用時間を短くする
12	不用品をフリーマーケットなどで再利用やリサイクルする
13	急発進をせず、早めのアクセルオフに心がける
14	クリーンエネルギーカーや太陽光発電設備(ソーラーパネル)を取り入れ、活用する
15	1から14のうちいつも行っているものはない
16	分からない

<概要>

■県全体及び属性別(性別・年代別・地域別・圏域別)の環境保全の取組の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年代別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	7	7	7	7	7
第2位:	2	3	2	2	3
第3位:	3	2	11	11	2

■地域別

	沿岸部	内陸部
第1位:	7	7
第2位:	2	2
第3位:	3, 11	3, 11

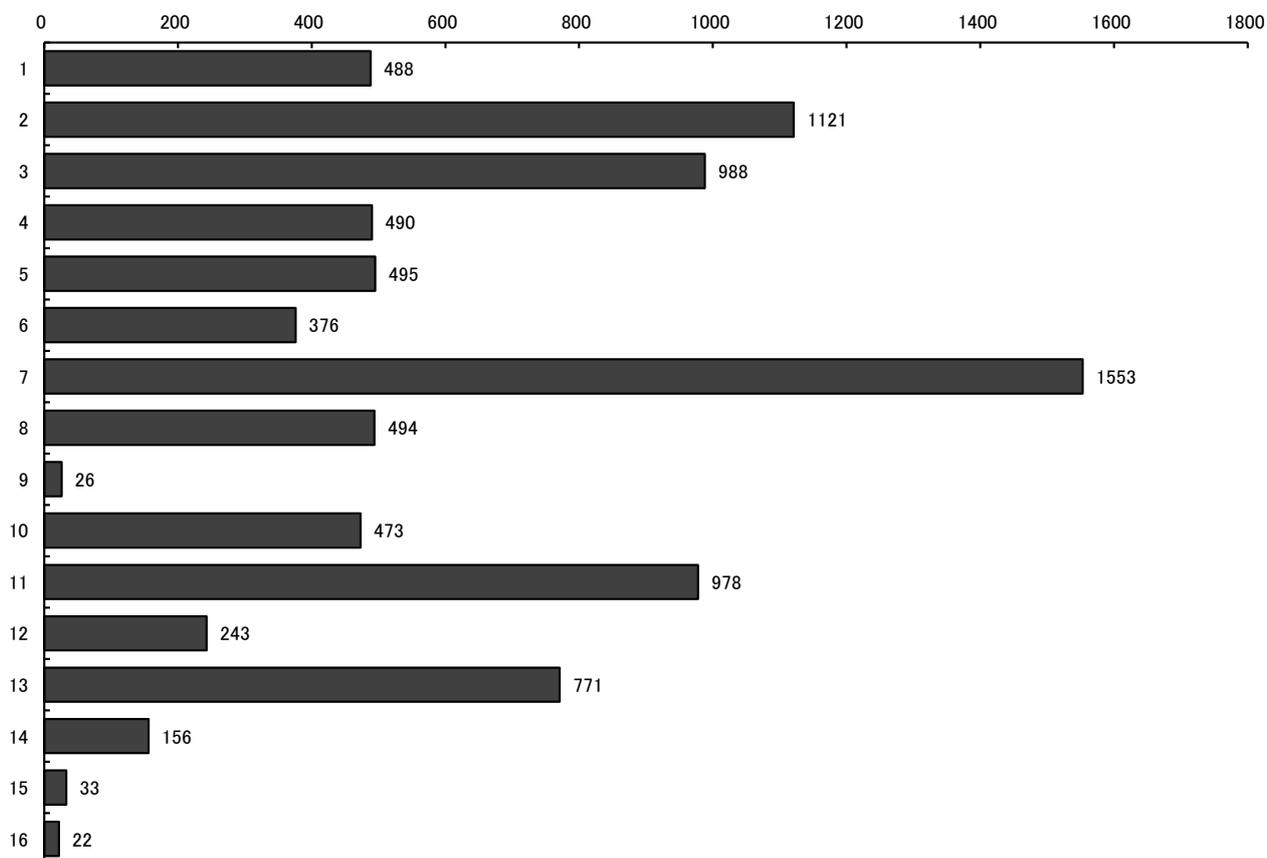
■圏域別

	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	7	7	7	7	7	7	7
第2位:	2	2	2	2	2	2	3
第3位:	11	11	3	3	3	11	11

※属性別の取組の順位が県全体と異なる場合、取組記号を網掛けしている。

「環境保全の取組として、日常生活の中でいつも行っていること」の回答数（県全体）

（回答者数：2,066人、回答数累計：8,707件 ※複数回答可）



「環境保全の取組として、日常生活の中でいつも行っていること」（回答者属性別）

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
			生ゴミはたい肥化したりする	お風呂の残り湯を洗濯や掃除に使う	物は修理して長く使う	地域の組織に参加して集団資源回収を行う	余暇には自然と触れ合うように心がける	地域の緑化や環境美化活動に参加する	買物に行く時は、マイバッグを持参し、不要なレジ袋をもらわない	近距離は車の使用を控え、歩いたり、自転車を使用する	NPOの環境保全活動に参加する	買物を選ぶ時に省エネ商品や環境にやさしい商品を選ぶ	冷暖房の使用時間を、まず衣服で工夫し、冷暖房器具の使用時間を短くする	リサイクルする	不用品をフリーマーケットなどで再利用やリサイクルする	急発進をせず、早めのアクセルオフに心がける	クリーンエネルギーカーや太陽光発電設備（ソーラーパネル）を取り入れ、活用する	1から14のうちいつも行っているものは	分からない
回答累計=																			
県全体		8707	割合(%)	5.6	12.9	11.3	5.6	5.7	4.3	17.8	5.7	0.3	5.4	11.2	2.8	8.9	1.8	0.4	0.3
			順位	8	2	3	8	6	11	1	6	15	10	4	12	5	13	14	15
性別	男性	4098	割合(%)	5.6	12.4	12.5	5.5	6.5	4.8	15.8	5.5	0.4	4.6	10.7	2.2	10.7	1.9	0.5	0.2
			順位	7	3	2	8	6	10	1	8	15	11	4	12	4	13	14	16
	女性	4525	割合(%)	5.5	13.3	10.2	5.8	5.0	3.9	19.7	5.9	0.2	6.1	11.8	3.3	7.2	1.7	0.2	0.2
			順位	9	2	4	8	10	11	1	7	14	6	3	12	5	13	14	14
年代別	65歳未満	5809	割合(%)	4.8	13.2	10.5	5.7	5.2	3.7	18.5	5.3	0.2	5.7	11.4	3.2	9.8	2.1	0.4	0.2
			順位	10	2	4	6	9	11	1	8	15	6	3	12	5	13	14	15
	65歳以上	2792	割合(%)	7.2	12.3	13.1	5.5	6.7	5.6	16.4	6.7	0.4	4.8	10.8	1.9	6.9	1.1	0.3	0.3
			順位	5	3	2	10	7	9	1	7	14	11	4	12	6	13	15	15
地域別	沿岸部	3336	割合(%)	4.2	12.9	12.0	5.5	5.6	3.5	18.0	6.4	0.2	5.6	12.0	2.8	8.4	1.7	0.5	0.4
			順位	10	2	3	9	7	11	1	6	16	7	3	12	5	13	14	15
	内陸部	5199	割合(%)	6.4	12.8	10.8	5.7	5.7	4.8	17.8	5.2	0.3	5.3	10.8	2.7	9.2	1.8	0.3	0.2
			順位	6	2	3	7	7	11	1	10	14	9	3	12	5	13	14	16
圏域別	仙南圏域	1253	割合(%)	6.1	12.5	9.7	5.4	5.3	5.1	17.9	5.4	0.1	5.7	11.6	3.3	9.1	2.4	0.2	0.2
			順位	6	2	4	8	10	11	1	8	16	7	3	12	5	13	14	14
	仙台圏域	1346	割合(%)	3.0	13.4	10.5	7.9	5.3	2.5	18.9	7.7	0.1	6.1	11.2	3.1	8.5	1.2	0.4	0.3
			順位	11	2	4	6	9	12	1	7	16	8	3	10	5	13	14	15
	大崎圏域	1217	割合(%)	5.5	11.8	11.3	5.8	6.2	4.4	18.2	6.5	0.5	5.8	10.7	2.9	8.5	1.7	0.2	0.1
			順位	10	2	3	8	7	11	1	6	14	8	4	12	5	13	15	16
	栗原圏域	1177	割合(%)	6.9	13.6	11.6	4.2	5.9	4.8	18.0	4.7	0.6	5.3	10.6	2.1	9.8	1.5	0.1	0.3
			順位	6	2	3	11	7	9	1	10	14	8	4	12	5	13	16	15
	登米圏域	1349	割合(%)	7.4	13.3	10.9	7.0	5.4	5.3	17.3	4.2	0.3	4.4	10.2	2.4	9.3	1.9	0.4	0.1
			順位	6	2	3	7	8	9	1	11	15	10	4	12	5	13	14	16
	石巻圏域	1119	割合(%)	3.0	12.9	11.4	4.0	5.8	3.9	19.7	7.0	0.3	5.7	11.9	2.5	8.8	2.1	0.7	0.3
			順位	11	2	4	9	7	10	1	6	15	8	3	12	5	13	14	15
	気仙沼・本吉圏域	1074	割合(%)	7.1	12.4	14.2	4.6	6.1	4.5	15.2	4.3	0.2	4.6	12.9	3.0	8.3	1.9	0.5	0.5
			順位	6	4	2	8	7	10	1	11	16	8	3	12	5	13	14	14

※ ■ は各属性の上位1位 ■■■ は上位2位 ■■■■ は上位3位の環境保全の取組

※本図は、回答数累計に占める各取組の回答数の割合を属性別に示したものです。